



取組みの詳細はこちら

ANAグループでは、社員一人ひとりのLGBTQ+に対する理解を促進するとともに、全てのお客様により安心して快適なサービスをご利用いただけるよう環境整備を進めています。

多様な性の尊重



ANAグループでは、多様な性の尊重を目的としたグループ共通の「多様な性の尊重に関する基本ポリシー」を定め、全社員が性的指向・性自認における差別を受けることなく働くことができる職場環境作りに取り組んでいます。

<LGBTQ+に関する主な制度・取組み>

- ・同性パートナーの配偶者認定
- ・同性パートナーの子どもの認定（一部の会社）
- ・自治体発行パートナーシップ証明での認定（一部の会社）
- ・性的指向や性自認を理由とした差別禁止を就業規則に明記
- ・ハラスメント対応ガイドラインの策定
- ・相談窓口の設置

お客様に対して



ANAではアナウンスの際、「Ladies and Gentlemen」のような性別を前提とした表現は使用せず、「Dear Passengers」のようにジェンダーニュートラルな表現を使用しております。

また、LGBTQ+のお客様をはじめ、どなたでも利用しやすいよう、ANAラウンジ内の多目的トイレの表示をユニバーサルな表示にしております。

その他、ANAマイレージサービスにおける「ファミリー会員」や「特典利用者」を同性パートナーにも適用できるようにするなど、各種サービスにおけるLGBTQ+対応を進めています。

社内での取組み・外部評価



work with Pride



社員に対しては、全役職員を対象としたEラーニングや研修などを実施し、LGBTQ+に対する理解を促進しています。

2023年4月からは社内でLGBTQ+アライコミュニティを立上げ、アライを可視化するためのバッジ作成や勉強会など当事者支援の活動を行っています。
(現在約550名の社員がアライに登録)

これらの取組みが評価され、職場でのLGBTQ+に関する評価指標『PRIDE指標2024』においてANAグループ36社が「ゴールド」を受賞しました。
(ANAは9年連続「ゴールド」を受賞)

誰もが自分らしくいられる社会に向けて



社外に対する活動として、各地のプライドイベントへの参加やLGBTQ+支援団体への協賛、社外（大学など）向けのセミナーなどを実施しています。

これからも、誰もが自分らしくいられる社会に向けて取り組みを進めてまいります。